

快適性（心地）の数値化・分析法と商品開発への適用

《演習付》 商品の触り心地や快適性に関わる、多方面の業種の方のご参加を歓迎します。

日時
2017年 10月5日（木）
10：30～16：30

税込受講料
1名 48,600円
2名以上1名 45,360円

案内図



飯田橋駅下車 各徒歩約5分
JR中央線（緩行線）
地下鉄東西線（A5出口）
地下鉄有楽町線・南北線（A4・B2a出口）
都営地下鉄大江戸線（A4出口）

＜お申込要項＞

- ・参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX 電話、何れかにてお申込ください。
- ・お申込に際し、社名・部署名・受講者名住所・連絡先（TEL・FAX・E-mail）をお知らせください。
- ・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかをお願いします。
- ・受講料は講座後のお支払いも対応致します。（個人申込除く）
- ・開催日前14日以降のキャンセルはお受けできません。
- ・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

会場 産業科学システムズ会議室（東京都千代田区富士見1-5-1）

今回のセミナーでは、触知覚に基づいて評価されている製品の心地をどのような検査手法を用いて、実験・評価・解析を行ったらよいかについて解説します。また、さまざまな実験や研究を重ね、実際に商品化された感性製品の評価事例（カーインテリアの触感、ステアリングホイールの握り心地 など）も紹介します。

講座のPOINT

- 「心地」を数値化する官能検査を演習形式で習得します。
- 製品の心地と「硬軟感」「温冷感」などの物理特性の関連について理解します。
- 製品開発の具体例を演習形式で習得します。

講師 信州大学繊維学部 教授 工学博士 西松豊典氏

Study and Learning

- 人間の視覚と触知覚機能について
- 人間快適工学とは
- 「心地」を数値化するには官能検査
 - 官能検査とは
 - 官能検査を行う前の準備（被験者、試技、評価形容語、実験環境の選定）
 - 被験者の判定能力の検定について【演習】
 - 一対比較法による官能検査について【演習】
 - SD法による官能検査について【演習】
- 製品の「心地（快適性）」を物理特性と関連付けるには（測定風景を映像で見ます）
 - 「硬軟感」に関連する圧縮特性の測定・評価方法
 - 「粗滑感・乾湿感」に関連する摩擦特性の測定・評価方法
 - 「温冷感」に関連する温熱特性の測定・評価方法
- 快適性（心地）を評価しているときのヒトの生理的機能量の測定法
 - ストレスと脳波、心電図結果との関係について（具体例；匂いがスーツの着心地に及ぼす影響）
- 製品開発の具体例
 - カーインテリアの「触感」を数値化する（因子分析を用いて）【演習】
 - ステアリングホイールの「握り心地」を数値化し、予測する（主成分分析、重回帰分析を用いて）【演習】

Solution and Consulting / 質疑応答

【事前アンケートのご質問事項について解説致します】
内容によって一部回答できない場合もございますので、ご了承願います。

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675
E-mail: education@ebrain-j.com
<http://www.ebrain-j.jp/>

申込書 FAXは 03-3264-5675

講座参加申込書 快適性（心地）の数値化・分析法と商品開発への適用

セミナーコード

1101-171005

太枠内をご記入の上FAX（03-3264-5675）してください。

2017/10/5 ISS

社名	所在地	〒	電話	()
No.	所属部課（正式名称）	氏名	E-mail アドレス	-
				()
			FAX	-
窓口部署			お支払予定	当日ご持参 銀行振り込み
この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト() その他				